

# シンポジウム（研究会）のお知らせ

## Announcement

主宰：James C. Baxter 教授

この度、国際日本文化研究センターでは以下のとおり、シンポジウム（研究会）を開催いたします。皆様のご参加をおまちいたします。

一般の方の公聴は可能ですが、研究者対象の研究会である了解の上でお越し願います。

### 「日文研・バークレーの対話」

“A NICHIBUNKEN-BERKELEY COLLOQUY”（発表は、日本語）

日時 Date/Time：2009年6月17日(水) 13:30-18:00 Wednesday, June 17, 2009

場所 Place：セミナー室1 / Seminar Room 1

参加申込み：不要

#### 【開催主旨】

本対談会において、全米有数の研究機関における近年の研究動向（人気テーマ、流行アプローチ）と日文研を中心とする日本における近年の研究動向を比較し、有意義な研究事例を指摘する。また、将来性がありそうな研究領域と課題を示し、研究現状・展望について情報と意見を交換・討議する。カリフォルニア大学バークレー校の日本研究センター創立50周年を迎えた今年をきっかけにし、バークレーが代表とするアメリカの大学での現在の日本文化と日本研究についての関心のレベルと質を冷静に把握、評価する。さらに、米国政府、各州の州政府、民間の博愛家・博愛団体の日本研究への支援の実情とバークレー校、その他の日本研究センターのこれからの見込みに関して議論する。

#### 【発表者】

アンドリュー バーシェイ	Andrew Barshay	カリフォルニア大学バークレー校 教授（歴史学・日本近代思想史）
グレッグ レヴィン	Greg Levine	カリフォルニア大学バークレー校 準教授（美術史・日本美術史）
アンドリュー ジョーンズ	Andrew Jones	カリフォルニア大学バークレー校 準教授（東アジア言語と文化・ポピュラーカルチャー）
ダンカン ウィリアムス	Duncan Williams	カリフォルニア大学バークレー校 準教授（仏教学、宗教学）
笠谷 和比古		国際日本文化研究センター 教授
早川 聞多		国際日本文化研究センター 教授
細川 周平		国際日本文化研究センター 教授
末木 文美士		国際日本文化研究センター 教授

#### 【予定プログラム】

13時 30分	(開会)	ジェームズ バクスター教授
13時 30分 ~13時 35分	(挨拶)	猪木武徳所長 (予定)
13時 35分 ~14時 25分	(対談)	「歴史学について」 笠谷教授 / バーシェイ教授 (司会) マルクス リュッターマン 日文研准教授
14時 45分 ~15時 35分	(対談)	「宗教学、仏教学について」 末木教授 / ウィリアムス准教授 (司会) 磯前順一 日文研准教授
15時 45分 ~16時 35分	(対談)	「美術史について」 早川教授 / レヴィン准教授 (司会) パトリシア フィスター 日文研教授
16時 45分 ~18時 00分	(対談)	「ポピュラーカルチャー、音楽について」 細川教授 / ジョーンズ准教授 (司会) 井上章一 日文研教授 (通訳) テモテ カーン 日文研助教

問い合わせ先：研究協力課 075-335-2048(内線:2049)